

チャペル週報

No.2

2019.4.15 ~ 4.19

すべての国よ、主を賛美せよ。
すべての民よ、主をほめたたえよ。
主の慈しみとまことはとこしえに
わたしたちを超えて力強い。
ハレルヤ。

(詩編 117編 1-2節)



ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 4月15日(月) 神 キリスト教音楽に触れよう① 水野 隆一(神学部教授)
経 学生生活オリエンテーション①
人 讃美歌を歌おう① New Directions (カルテット)
広瀬 康夫(グリークラブ技術顧問)
理 前川 裕(宗教主事)
聖和 聖書物語「真っ赤なうそ」
-
- 4月16日(火) 神 クリスマンとしての私② Christian Triebel (神学部助教)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 賛美歌を歌ってみよう 打樋 啓史(宗教主事)、ゴスペルクワイア"P.O.V."
法 大宮 有博(宗教主事)
経 学生生活オリエンテーション②
商 「交換留学で学んだこと」 上田 歩(商学部4年)
国 音楽チャペル グリークラブ
理 前川 裕(宗教主事)
総 チャペル・オリエンテーション④ 古川 靖洋(総合政策学部長)
教 チャペルオルガニストへの招き
-

- 4月17日(水) 神 クリスマンとしての私③ 柳澤 田実(神学部准教授)
社 「KGスピリット」とは① 打樋 啓史(宗教主事)
法 献血実行委員会
経 学生生活オリエンテーション③
商 林 隆敏(商学部長)
人 献血実行委員会
国 破壊的カルトから自分をまもる① 平林 孝裕(宗教主事)
理 前川 裕(宗教主事)
総 学部創立記念チャペル
教 献血実行委員会
-

- 4月18日(木) 神 洗足木曜日礼拝 加納 和寛(神学部助教)
文 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
社 「KGスピリット」とは② Timothy O. Benedict (宣教師)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 学生生活オリエンテーション④
商 音楽チャペル マンドリンクラブ
国 Chapel in English Eun Ja Lee (宣教師)
総 越智 帆乃香(総合政策学部3年)、西村 光(総合政策学部3年)
聖和 山内 信子(聖和短期大学専任講師)、小見 のぞみ(宗教主事)
-

- 4月19日(金) 院 舟木 讓(院長)
神 受難日礼拝 岩野 祐介(神学部教授)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 学生生活オリエンテーション⑤
人 讃美歌を歌おう② New Directions (カルテット)
広瀬 康夫(グリークラブ技術顧問)
理 前川 裕(宗教主事)
-

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
4月19日(金) イースター(4/21)を迎えるにあたって 岩野 祐介(神学部教授)

大学でイースター：復活を祝う

中道基夫

「私は復活であり、命である。私を信じる者は、死んでも生きる」(ヨハネ11：25)。この言葉は、イースターのメッセージであり、これこそがキリスト教の福音そのものです。

しかし、「死んでも生きる」なんてことはあるわけがありません。おそらく、大学のどの学部においても、このことを実証的に証明し、それで学位を取得するということはありません。人は死ぬ、死んだら生きかえらない。これは覆ることのない真実であり、この事実に基づいて様々な学問が成り立っています。この事実にかに立ち向かっていくかということで、充実した生活、幸せな人生のあり方、病気を克服する医療や技術、それをサポートする社会的なシステム、災害や事故、戦争を回避するための施策、死によって傷ついた心の癒しとそのサポート体制について様々な学部の研究者が日夜努力されています。

では「復活」「イエスは十字架で死に、3日目に復活された」というメッセージは作り話にすぎないのでしょうか。そうではないと言いたい。しかし、復活があらゆる学問や人間の取り組みを凌駕する唯一絶対の真理であるとも言いません。私も体温が37度を超えたら病院に駆け込みます。

しかし、「復活」を信じるということによって、あらゆる学問の成果を相対化することができます。相対化するということは、その価値をないがしろにするということではなく、むしろ尊重し、しかし対話とコラボレーションの可能性を開くということです。死の現実に関心する科学と復活を語る学は、二者択一を迫る競争相手ではなく、それぞれが別の機能を果たしているのではないのでしょうか。「復活」だけでは人間は生きていきません。世の中の問題は解決しません。「復活」はキリスト教という世界でのみ通用する言説です。しかし、そこには科学では提供できないものがある。科学にはない価値と意味がある。iPS細胞は2006年に誕生した新しい治療の可能性を開く多能性幹細胞ですが、「復活」は2000年間語り伝えられ、人々に希望を与えてきた福音です。科学が届かないところで「復活」が必要になるのではなく、この2つが対話し、死という変えがたい現実に関わり創造的に関わって行くことが必要です。

大学でイースター：復活を祝う意味を考えてみてください。

(神学部長)

●チャペルオルガニスト募集

関西学院ではチャペルオルガニストを募集しています。

募集要項・応募用紙の入手先

- ・ 関西学院大学ホームページからダウンロード

学生オルガニスト 検索



QRコードリーダー対応の
携帯電話をお使いの方は、
左記のQRコードから
アクセスしてください。

- ・ 電子メール

organist@kwansei.ac.jpにあなたの所属キャンパス名を書いてメールを送信してください。
返信で送ります(添付ファイルが受信可能なメールアドレスからお送りください)。

- ・ 事務室

宗教センター(吉岡記念館1階)、聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)、神戸三
田キャンパス事務室(アカデミックcommons1階)で受け取りください。

応募期間: 4月1日(月)～4月25日(木)の事務室開室時間

オーディション: 4月27日(土)

お問い合わせ・資料請求: 宗教センター オルガニスト募集担当

電話: 0798-54-6018、E-mail: organist@kwansei.ac.jp

●春の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

学生会宗教総部では、春の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間: 4月15日(月)～19日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

●関西学院チャペルオルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

と き: 4月16日(火)、18日(木)12:50～13:25

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

●第216回ランバス演奏会のご案内

「ランバス演奏会」は1961年から関西学院の学生、生徒、教職員はじめ、地域住民の方々に親しまれて参りました。ランバス記念礼拝堂に響く音色をたっぷりお楽しみください。

歌とリュートによる「祈り Prayer」

演奏者: 平井満美子/歌 佐野健二/リュート

と き: 4月16日(火)17:00開演(16:30開場)

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 宗教センター<入場無料>

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。【どなたでもご自由にご参加ください。】

(17:50～18:20 1405教室)

2019年4月主題:「イースターを迎えて」

4月18日(木) 井上 智(宗教センター宗教主事)

4月25日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

●関西学院イースター礼拝

イエスの復活を覚えて、関西学院のルーツを探してみましよう。参加者にはイースターエッグ(ゆで卵)をプレゼントします。

と き: 4月24日(水)17:00～18:30

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 関西学院宗教活動委員会

協 力: 宗教総部、チャペルオルガニスト、聖歌隊、ハンドベルクワイア、

パロックアンサンブル、ゴスペルクワイア、留学生有志

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝のご案内

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

どなたでも(クリスチャンでなくても)参加できますのでどうぞお越しください。

4月28日(日)10:00～11:00「イースター礼拝」

11:00～11:30「イースター賛美コンサート」

関西学院会館ベーツチャペル